

(様式3)

事業所名 グループホーム ぶなの木

作成日: 平成 30年 1月 31日

目標達成計画

【目標達成計画】					
優先 順位	項目 番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に 要する期間
1	13	災害時に必要な備蓄品の準備とリストの整備が望まれる。また、防災訓練時、地域の方や地域の運営推進会議出席者へ周知行って参加を促すなどの工夫が行われる。	災害時に必要な備蓄品のリストの整備と準備が行われる。また、防災訓練時、地域の方や運営推進会議出席者へ周知を行う。	①災害時の備蓄品のリストを事業所の規模に合わせて作る。 ②リストに沿って備蓄品を準備し、使ったら補充する。 ③消防署立会いの防災訓練時は、事前に地域の方に知らせる。	1ヶ月
2	3	運営推進会議の開催状況は良いが、形骸化された会議運営だけではなく、利用者の表情や言葉から意見、要望を汲み取れるよう、利用者が会議に参加できるよう工夫する。	運営推進会議において、時には利用者が参加できるようにして、利用者の表情や言葉から、意見、要望をくみ取れるようにする。	①運営推進会議に参加した後も、気持ちが安定していそうな利用者に、参加をお願いする。 ②参加した利用者の表情や言葉から、意見、要望をくみ取る。	6ヶ月
3	10	サービス担当者会議に利用者・家族・成年後見人・職員等関係者が参加し、より多くの意見や、より良く生活を継続できるようなさまざまな試みを行う。	サービス担当者会議に先立ってご家族の意向を確認し、利用者がより良く生活できるようさまざまな試みを継続していく。	①ご家族が面会に来てくださったときなどに、利用者の方にとってより良い生活となるよう、検討する時間を持つ。 ②ご家族と検討した内容や利用者の意向を次の介護計画に反映する。	6ヶ月
4					ヶ月